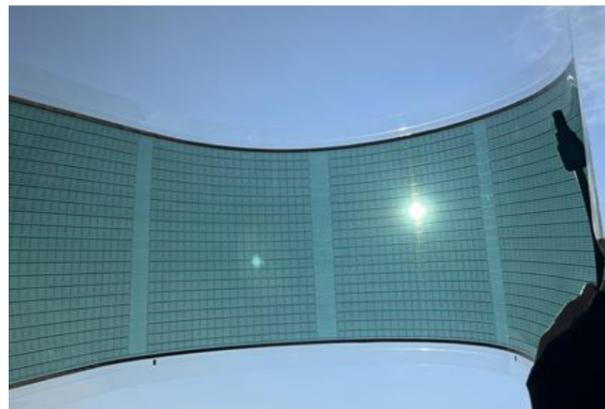


ブドウ園での発電と電力利用による実証の状況

公立諏訪東京理科大学と共同研究により、ブドウの棚上に設置した有機薄膜太陽電池(OPV)で日中に発電した電力をバッテリーに蓄え、その電力を用いて青色LED補光栽培を行い、「サンシャインレッド」の着色向上を図る取り組みです

【発電実証】



- OPV は、透明度が高く光を通し、非常に薄く軽量で、曲面や窓などの場所にも利用できる
- デザインソーラー株式会社製の試験用緑色フィルム(1枚 0.3m²)を使用 (計 16 枚)
- 設置期間は令和 7 年 7 月 22 日から令和 7 年 10 月 30 日まで

【栽培実証】



- 県オリジナル品種「サンシャインレッド」は、華やかな香りと鮮やかな赤色が特徴
- 市販の青色 LED(12W/5m/本、7m×2列)を房下 30cm から 8 時間照射(20~4h)
- LED 補光期間は、ブドウの着色始めに当たる令和 7 年 7 月 28 日から 9 月 17 日まで

キックオフミーティングを開催しました

◎ やまなしカーボンフリー農業モデルの取り組みと、目指す未来像を幅広く発信するため、令和 7 年 8 月 27 日「サンシャインレッド」の収穫時期に合わせてキックオフミーティングを開催



**本実証は、令和 7 年度から
令和 9 年度まで取り組みます！**